



2019年9月11日

報道関係者 各位

公益社団法人日本障がい者スポーツ協会

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会は、天皇陛下御即位記念 2019 ジャパンパラ水泳競技大会、ならびに 2019 ジャパンパラゴールボール競技大会を下記日程にて開催いたします。国内に加え海外からも選手たちを招き、世界レベルのプレーが繰り広げられます。大会の取材をご希望の方は最終ページの取材申請を大会広報事務局までお送りください。取材のご検討よろしくお願いたします。

World Para Swimming 公認 天皇陛下御即位記念

2019 ジャパンパラ水泳競技大会

2019年 9月 20日(金) 記者会見
21日(土) 予選・決勝
22日(日) 予選・決勝
23日(月・祝) 予選・決勝

場所：横浜国際プール

天皇陛下御即位記念

2019 ジャパンパラゴールボール競技大会

(兼 東京 2020 大会テストイベント)

2019年9月 27日(金) 公式練習&囲み取材
28日(土) 開会式、予選リーグ
29日(日) 予選リーグ、3位決定戦、決勝戦

参加国：中国、ブラジル、アメリカ

場所：幕張メッセ 幕張イベントホール

最新のスケジュール、出場選手、対戦カードに関してはホームページをご確認ください。

<https://www.jsad.or.jp/japanpara/>

今大会に関する報道関係者の問い合わせ先

2019 ジャパンパラ水泳/ゴールボール競技大会広報事務局

(フライシュマン・ヒラード・ジャパン内)

TEL 03-6204-4319 FAX 03-6204-4302 E-mail japanpara2019@fleishman.com



天皇陛下御在位三十年記念 2019 ジャパンパラ水泳競技大会 見所

日本人選手は総勢 357 名の参加を予定しています。現在開催中の世界パラ水泳選手権大会（ロンドン）から凱旋帰国してすぐの選手や、実績のある選手が数多くエントリーしています。50m 自由形の山田拓朗（S9, SB8, SM9）日本パラ水泳会のエース木村敬一、（S11, SB11, SM11）。知的障害のクラスからは 100m 背泳ぎの津川拓也（S14, SB14, SM14）、200m 個人メドレーの中島啓智（S14, SB14, SM14）も出場を予定しています。

今大会には昨年度に引き続き海外から選手を招待しており、韓国、オーストラリア、シンガポール、スペイン、ラオスから 19 名の選手が参加を予定しています。中でも、対決が注目されるレースをピックアップします。

海外選手との注目レース

22 日（日） 100m 平泳ぎ (SB14)

Michelle Alonso Morales（スペイン 100m 平泳ぎ 2012 & 2016 パラリンピック金メダル）

芹澤 美希香（日本 100m 平泳ぎ 2018 アジアパラ銅メダル）

23 日（祝・月） 100m バタフライ (S14)

Cho Wonsang（韓国 200m 自由形 2012 ロンドンパラリンピック銅メダル）

中島 啓智（日本 200m 自由形 Glasgow 2019 World Para Swimming World Series 銅メダル、200m 個人メドレーリオパラリンピック銅メダル）

東海林 大（日本 200mIM Glasgow 2019 World Para Swimming World Series 金メダル、100m バタフライ Glasgow 2019 World Para Swimming World Series 銀メダル、100m バタフライ Singapore 2019 World Para Swimming World Series 金メダル、）

23 日（祝・月） 100m バタフライ (S9)

Nuria Marques Soto（スペイン 400m 自由形 2016 リオパラリンピック金メダル、100m 背泳ぎリオパラリンピック銀メダル）

Sarai Gascon Moreno（スペイン 100m バタフライ 2016 リオパラリンピック銀メダル、他にもロンドンとリオパラリンピックにおいて 5 つのメダルを獲得）

一ノ瀬メイ（日本 100m を含む 8 種目で 2016 リオパラリンピック出場）

23 日（祝・月） 50m 自由形 (S9)

Jose Antonio Mari Alcaraz（スペイン 50m 自由形 2012 ロンドンパラリンピック銅メダル）

山田拓朗（日本 50m 自由形 2016 リオパラリンピック銅メダル）

天皇陛下御即位記念 2019 ジャパンパラゴールボール競技大会 見所

見所1 今大会はチームのレベルアップが問われる

日本代表チームでは個とチーム両面でのレベルアップが図られています。3月までの国際試合は今大会、12月のIBSA Goalball Asia-Pacific Regional Championships（千葉）、1月のフィンランド遠征と限られてきており、今大会は選手にとって自身のプレーをアピールする数少ない機会の一つです。今回のメンバーは、キャプテンの天摩由貴をはじめ、攻撃力が期待される若杉遥、欠端瑛子、小宮正江、そして成長著しい高橋利恵子、萩原紀佳の合計6名です。8月には味の素ナショナルトレーニングセンターを使って9日間の強化合宿を敢行しました。普段は全国に点在する選手たちが一か所に集まり、寝食を共にしました。これほど長期間ともに練習に打ち込めたのは初めてのことであり、今大会ではその成果が試されます。



見所2 ハイレベルな攻撃力を誇る海外チーム

今大会の対戦国である中国、ブラジル、アメリカともに特徴は、力強いオフェンスです。どのチームもバウンドボールと速いグラウンダーのボールを織り交ぜながら緩急を活かした攻撃をしかけてきます。ボールが最初に床に当たった音をどれだけ冷静に聞き、バウンドボールかグラウンダーかを判断し体を動かされるかがボール止めるカギです。中国のXILING ZHANG選手は、世界でもトップのスピードボールと高さのあるバウンドボールを駆使した攻撃に定評があります。またブラジルのDUARTE ANA CAROLINAI選手は助走後うしろ向きになり股下から力強くスローイングしてきたり、アメリカはAMANDA DENNIS選手とLISA MARIE CZECHOWSKI選手が二人で移動しながら攻撃をしたりする高い技術にも注目です。

各国メンバー表：<https://www.jsad.or.jp/japanpara/goalball/members.html>

見所3 どこまで攻撃力が通じるか

2019年6月現在世界ランキング4位の日本。同2位の中国、3位のブラジル、5位のアメリカに勝ち切るためには、特に攻撃面での成長が欠かせません。ゴールの隅を狙うコントロールを重視しながら、力強く、スピードあふれるスローが求められます。選手たちは幅9メートルのゴールを50センチ刻みに分け、ピンポイントで狙うというトレーニングを繰り返してきました。格上のチームを相手に自分たちのプレーがどこまで通用するのかに注目です。





大会開催前日のスケジュール

それぞれの大会では開催前日には記者会見／囲み取材も予定しています。
取材を希望する場合は、最終ページの取材申込書にご記入ください。

ジャパンパラ水泳競技大会 20 日（金）

記者会見 17 時～

選手を代表して海外選手と日本人選手数名にお越し頂く予定です。

場所は横浜国際プール内 1F 多目的ホールにて予定しています。

当日は館内に案内図を表示する予定です。

2019 ジャパンパラゴールボール競技大会 27 日（金）

練習公開

ブラジル 11:15～12:15

中国 12:30～13:30

アメリカ 13:45～14:45

日本 15:00～16:00

※それぞれの公式練習は、コートのある幕張イベントホールにて行われます。

※囲み取材は各国公式練習後に行います。日本代表以外は希望がある場合にのみ行います、通訳は各社で手配をお願い致します。

※ゴールボールは 28 日(土)の全競技終了後、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会担当者による、テストイベントについての囲み取材を行います。詳細は東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会よりお知らせいたします。



取材申込書

<JPSA主催> ジャパンパラ水泳競技大会
ジャパンパラゴールボール競技大会

お手数ですが、下記項目をご記入のうえ、**9月17日(火)**までに、
下記メールアドレス宛、又はFAXでご返信お願い申し上げます。

email: japanpara2019@fleishman.com / Fax: 03-6204-4302

大会名	水泳競技大会				ゴールボール競技大会		
大会場所	横浜国際プール				幕張メッセ・イベントホール		
取材ご希望日 (希望日に○)	9月20日 (金)	9月21日 (土)	9月22日 (日)	9月23日 (月)	9月27日 (金)	9月28日 (土)	9月29日 (日)
貴社名							
貴媒体名 /ご所属							
ご芳名	(計 名)						
ご連絡先	(電話番号 :) / (携帯 :) (eメール :)						
撮影の有無	有 (ムービー 台 / スチール 台) / 無						
取材目的	報道 / その他企画						
備考欄							

※本件の取材は報道を目的とした法人、および法人から委託を受けた方を対象としております。
報道以外の目的での取材ご希望の方は、別途、企画書の御送付をお願いいたします。内容を検討させて頂き、事務局より取材の可否についてご連絡させていただきます。